

令和2年度 社会福祉法人福知山学園 事業報告書



1. 2020年度 法人組織体制

理事会

理事長

総園長

長田エリアマネージャー

平野理事

法人危機管理室
BCP事業推進兼
法人コンプライアンス統括
山本理事

法人サポートセンター
総務・人事広報統括

森田理事

三和エリアマネージャー

廣田理事

法人サポートセンター
人事・広報部

部長：岩佐将治

法人サポートセンター
総務部

部長（兼務）：森田政寿

【長田エリア統括】

- むとべ翠光園
 - ・てくてく・すきっぷ
 - ・シンフォニー
 - ・GH YOU・ゆう
- [施設長：石坪博彦]
- おさだの翠光園
- 友就館
- [施設長：平野成彦]
- ほほえみの里
- [施設長：細見幸恵]

【危機管理室】

- 副部長(育成)
- 課員 (育成)
- ▶法人危機管理総括
- ▶BCP・DCP総括
- ▶法人内内部監査
- ▶内部サービス評価
- ▶事業推進企画

人事・広報部

- 課員：上羽悠介
- 課員：畑田祥太
- ▶人材採用・人材育成
- ▶インターンシップ
- ・フィールドワーク
- ▶人員配置・異動
- ▶情報発信企画総括
- ▶人事考課制度総括
- ▶HP・SNS・パンフレット企画

総務部

- 副部長：堀 学
- 課員：細見昌人
- 囑託：森田和人
- ▶財務会計総括
- ▶給与会計総括
- ▶社会保険事務事務総括
- ▶PCシステム関連総括
- ▶法人内各種会議総括
- ▶渉外管理総括

【三和エリア統括】

- あまだ翠光園
- JUMP
- GH すまい・る
- [施設長：氷上賢一]
- みわ翠光園
- [施設長：廣田 真]
- 橘
- [施設長：藤原千栄子]

3. Mission from Matumoto

経営理念

～いのちいきいき。福知山学園～
「ご利用される皆様に、笑顔でいきいきと喜びのある日々を過ごしていただくことが、私たちの喜びです。」

ビジョン

エンジョイ&チャレンジ

1、オンリーワン支援 2、ファンづくり 3、活力のあるチームづくり 4、財務内容の充実

事業メッセージ2020年度版

人材育成を視点に
「選ばれる」福知山学園・「選ぶ」福知山学園・「10年先を見据えた」福知山学園

善循環重要指標

重要指標	付加価値 総額の増加	目標利益率 の確保	人時生産性 の向上	地域の 広がり	スタッフの 増加と育成
目的	利用者ニーズを満たす雇用の創出働きがい・やりがいある福祉未来企業への挑戦	持続発展のための未来コストの確保と働くスタッフの未来創造	効果的・効率的な働き方の追求によるスタッフの幸福感の実現	地域の中で何が求められているか、地域の皆様の声を活かして見つける福祉、感じる福祉の創造	新たな人材との出逢いの創造と人創り文化の深耕
R2年度 重点 メッセージ	10年後の人生設計が可視化可能な基盤構築と目的にマッチした雇用創出	当たり前にならない発想の大転換！ 改定に左右されない安定基盤を創るための「標準化」×「平準化」を日本経営とつくる	無理な努力で支えられている事業は全てゼロベース過去の慣習に囚われず大胆な発想と積極的な投資	在宅福祉ビジネスの創造に向けた地域拠点法人として安心して暮らせる場所とトータルサポート可能な体制整備	「危機管理部」「財務部」「人事部」の創設によるサポートセンター機能の強化を通じた新たな「人材育成」「人材採用」システムをエスネットワークとつくる
目標値	売上26億 職員数400名	利益率10%	人時売上4500円	市内型事業新設	人材採用38名 離職率5%以内

4. 2020年度 サポートセンター (1)

Concept 「働きやすい環境と学べるフィールドを創ります！」

	財務の視点			顧客の視点	
重要指標	法人収益の向上	事務費・事業費 のコスト削減	福知山学園版働き方改 革による人時生産性の 向上	ワークライフバランスの向上	働きやすい職場づくり
目標値	法人収支差額 10%以上	予算⇔実績対比 ▲3%以上	法人全体人時売上高 +500円	①有給取得率:75% ②勤務終了後 30分以内退勤	①離職率:5%以下 (常勤職員) ②面談記録提出 ③組織活性化プログラム 結果京都府平均以上
実績	①法人事業活動収入 26億6千6百万円 ②法人積立金 3億7千8百万円(仮) ③法人収支差額 (収益率) 14.2%(仮) 事業所収入は、グループ ホームの単価改定と各施 設稼働率アップにより実 質6千万円アップ 人件費も同額程度上昇し ているが高い収益率を維持	①予算実績 事業費 102.6% 事務費 85.4% 事務費事業費 95.1% ▲4.9% 事業費:コロナ対策感染 備品の購入に追加費用 が必要であったが、法人 積立金からの取崩で対応 財務会議での経費削減 啓発と各事業所の努力に より目標達成	①年間超過勤務時間 2,623時間 [前年対比▲38%] 一人年間平均 7.3時間 コロナ禍で各施設の行 事の開催も難しく超過勤 務時間は昨年度より4割 近く減少 ご利用者の帰宅がで きなかつた事で、収入増 加により法人全体人事 売上高は目標達成	①有給取得率: 72% 有給取得率について目標に は達しなかった。各施設により 取得状況に差があり、施設間 での有給取得の平準化が課題 ②毎週水曜日をリフレッシュデ イとしながら勤務終了後の退勤 時間30分以内を啓発を行って いるが特に管理者について難し く次年度についても改善の取り 組みが必要	①離職率:4% ②人事考課面談・職員サーベイ・ 自己申告制度など、法人内職員 の調査結果については、適時法 人内に提出した。ただ匿名性を確 保した結果については、配慮する かたちでのデータ管理とした ③総合満足度について、 京都府平均(3.61)に比べ、 法人結果(3.68)は高いという 結果

Concept 「働きやすい環境と学べるフィールドを創ります！」

	業務プロセスの視点			学習と成長の視点		
重要指標	新事業に向けての 経理処理の対応 と機能強化	サポートセンター 機能強化	採用・育成 ・定着の向上	安心して暮らせる 地域づくり	学べる フィールドづくり	情報発信力の強化
目標値	①監査でも大きな修正のない計算書類の作成 ②事務員マニュアル作成	①管理体制 業務分掌表の作成 ②人事考課制度 (改訂)	①新卒18名確保 ②中途20名確保 ③法人内新任研修 年間プログラム 【改訂】	①地域生活支援拠点 整備事業計画作成 ②基幹型相談支援 事業計画作成 ③コーディネーター 1名育成 ④BCP・DCP作成	①インターンシップ 年間30名受入 ②フィールドワーク 年間10名受入 ③資格取得の現場実習 年間40名受入 ④専門職の講師派遣 年間10名派遣 ⑤各関係機関との連携 (行政・他法人・学校等)	①企業・他法人 施設見学年間 3回
実績値	①計算書類は規程に 則り期限内に適正に 作成 ②事務員マニュアル の作成について、コ ロナの影響で対面での ヒアリングが行えず期 限内での作成は出来 なかった。次年度も 引き続き同契約内 で継続し、R3.8月を 目標に完成を目指す	①新年度において 新管理体制を作成 ②改定未着手 (次年度予定へ変更)	①新卒 11名入職 ②中途 正職 15名入職 限定 6名入職 パート 7名入職 ③新任研修を含めた 「(新)法人内研修・ 育成プログラムの 策定」完成	①②FUKUGAKUハ リ्यूアッププランとして、 2つの事業について事業 計画は作成する事がで きた。また、福知山市、 自立支援協議会等での プラン説明も実施 ③コロナ感染対策として、 外出等自粛を余儀なくさ れる1年であり、研修参 加する事ができなかった 。 ④日本総研のコンサル を受けながら、法人とし てのBCPを策定完了	①インターンシップ 57名 ②フィールドワーク 0名 ③受け入れ実績 0名 ④派遣実績 1名 (相談支援従事者 初任者研修講師) ⑤各事業所において 連携を実施	①未実施(0回)

●サポートセンター 2020年度 事業報告 ①

	取組	評価	1年の振り返り
財務の視点	法人収益の向上	A	稼働率アップの取り組みにより収入は予算額を上回っている。事業収入は本部と処遇改善金を除いた金額で62百万円程度アップしている。GHの単価改定と稼働率アップが要因と考えられる。稼働率の把握について危機管理室とワークライフ向上委員会の連携にて月2回の確認を実施してきた。法人全体で稼働率アップに取り組んでいきたい。
	事務費・事業費コスト削減	A	予算実績について事業費102.6%、事務費85.4%、事務費事業費95.1%であった。事業費については感染備品の購入に追加費用が必要であった。予算執行の判断について、来期は予算枠でなく前年実績と比較しながら必要なものを購入していく方法に切り替えていく。
	人時生産性の向上	B	収入額が上昇し、超過勤務時間も前年より少なく人時生産性は向上している。管理職の退勤時間の遅い状態が継続しており対策が必要である。
顧客の視点	職員サーベイの実施	A	職員サーベイ●回（●月・●月・●月）、自己申告制度（1月）、組織活性化プログラム（12月）を実施完了。組織活性化プログラム以外は、法人でも初めての取り組みであり、結果をまとめ上げる作業や報告方法などに手間取ったり、実施後の修正が必要となることもあったが、実施ができたことには非常に意味があったと考える。
	異動職員・新規採用職員面談の実施	A	新任職員の面談（5月）、異動職員面談（5月・10月）を実施。対象職員が所属施設の管理者以外と面談を定期的に行うという事自体が初めてであったが、今後の良い循環に向けたスタートは切れたと考える。
	有給取得率の向上	C	年間5日間の有給取得は各職員取得できた。令和2年度の目標は75%で実績は72%と目標には届かなかった。コロナ禍で行事がないにも関わらず有給取得率が昨年度よりも下がっている。職員数の問題か他に原因があるのか確認が必要である。
	勤怠管理システムの導入	B	1月からサポートセンターでタッチオンタオムを試験的に導入している。導入についての課題を洗い出しながら対策を検討している。エスネットワークスによる労務調査を進めていただいております。施設への導入時期については、調査報告後決定し進めていきたい。
業務の視点	2021年卒新規採用職員の確保	B	新卒採用職員：総人数39名（新卒11名・中途正職15名・中途限定6名・パート7名）の確保ができる。総人数としては良い結果であったが、年度後半に採用が少なくなった状況があったり、FUKUGAKUバリューアッププロジェクトに向けた採用まで至らなかった状況が次年度の改善点である
	組織人事コンサルタントプロジェクトの実施	A	年間を通じてプロジェクトは進捗できたが、コロナの影響もあり、コンサルタントの訪問回数が制限となる状況や、プロジェクトに付随する労務的な課題の整理に時間がかかる現状もあり、一部次年度へ持ち越すこととなった。

●サポートセンター 2020年度 事業報告 ②

	取組	評価	1年の振り返り
業務の視点	法人内研修（体系）の見直し	A	19年度の計画をもとに、コロナウイルスの感染予防を実施しつつ、また講師の方々とも開催方法の調整をさせていただき中で、開催実施ができた。
	計算書類の適正な作成と 新財務会議資料の作成	A	新財務会議書式での財務会議となり、各施設の資料作成の工数は削減できた。予算作成にあたりICSから事業活動5期比較表を印刷し活用することにより目標値に近づけることができた。計算書類は適正に作成できている。
	事務員業務の標準化	B	日本経営によるヒアリングを行っていただいていたが、事務員の希望するマニュアルにならないためゴール目標を再設定した。次年度も引き続きマニュアル作成を進めていく。 ZOOMでのヒアリングは効率が悪く対面でのヒアリングを多く設定していく必要がある。
学習の視点	地域生活拠点事業プラン作成	A	地域生活支援拠点事業 担当者の氷上施設長により、バリューアッププランにおける、両事業の実施計画書（案）は作成する事ができた。また、7月29日には、福知山市障害者支援課・自立支援協議会メンバーへのバリューアッププラン地域生活支援拠点整備の説明を行い、3月8日には福知山市障害者支援課・自立支援協議会 相談支援部会メンバーに、地域生活支援拠点整備と併せて、福知山市基幹型相談支援センターへの移行計画について、説明を行った。
	基幹型相談支援事業プラン作成	A	来季からの事業進捗を行う中では、人事異動を含め現相談支援事業所てくてくを増進・強化する人事となり、今後のプラン進捗を行う体制を整えることができた。
	コーディネイター育成	C	年間を通じ、2回の緊急事態宣言の発令また、日々の感染予防対策における、外出等の自粛が求められる中、継続的また参加可能なタイミングでの研修が開催されることはなかった為、法人内部でのOJT・SDSが柱に育成する事しかできなかった。
	B C P ・ D C P 作成	A	1年を掛けて、日本総研にコンサルをして頂く中で、法人BCPは作成完了する事ができた。また、各施設毎でのBCP作成について、第二フェーズとして引き続き日本総研にコンサルをして頂く事になった。

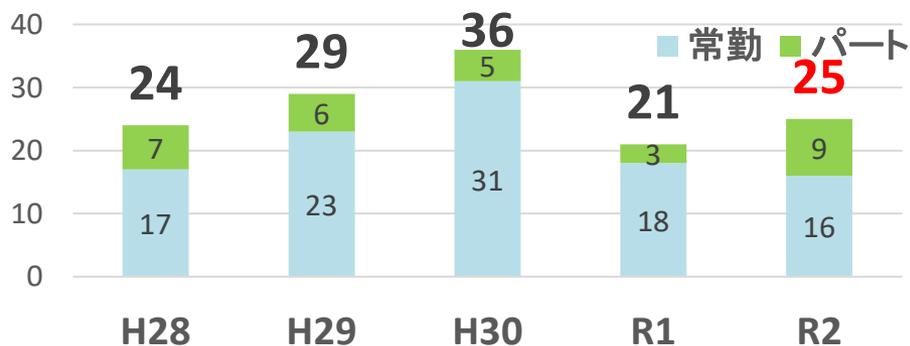
【年間 離職率】 (R3.3末 在職人数 394名)

TYPE	離職人数	離職率
キャリア (C)	13名	3.2%
セカンドキャリア (S)	0名	
限定正社員 (限)	3名	【C+S+限】 4.0%
契約 (K)	2名	【C+S+限+K】 4.5%
パート (P)	7名	【C+S+限+K+P】 6.3%

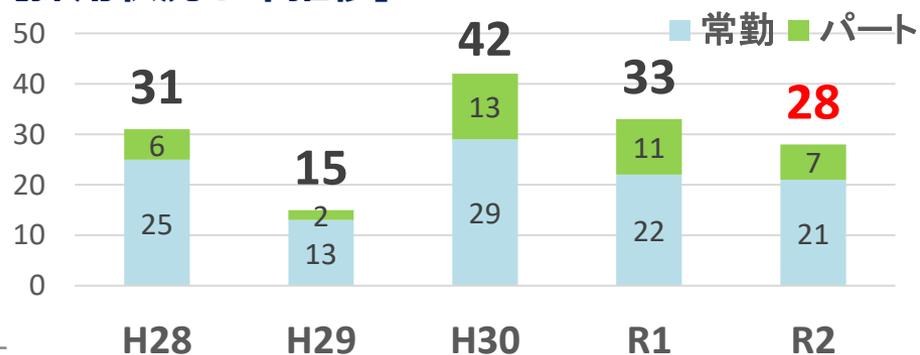
【年間 中途採用状況】

	TYPE	性別	職種		TYPE	性別	職種
1	C	女性	事務員	15	P	男性	PT
2	限	女性	支援員	16	C	女性	支援員
3	C	女性	看護師	17	C	女性	看護師
4	C	女性	介護職	18	P	女性	支援員
5	P	女性	介護職	19	P	女性	支援員
6	限	女性	支援員	20	C	男性	支援員
7	P	女性	訪問員	21	C	男性	調理員
8	P	男性	運転	22	C	男性	調理員
9	C	女性	支援員	23	限	男性	支援員
10	P	女性	支援員	24	C	女性	OT
11	C	男性	支援員	25	C	男性	支援員
12	C	男性	介護職	26	限	女性	調理
13	限	女性	支援員	27	C	女性	看護師
14	C	男性	支援員	28	C	女性	看護師

【離職状況 5年推移】



【採用状況 5年推移】



【2021年度4月入職】

	性別	職種	学校名	住居	配属先
1	女性	作業療法士	大阪医療福祉専門学校	大阪	すきっぷ
2	男性	支援員	京都先端科学大学	京都	あまだ
3	女性	支援員	三重短期大学	福知山	あまだ
4	女性	支援員	淑徳高校	福知山	おさだの
5	女性	事務員	京都栄養医療専門学校	福知山	おさだの
6	女性	管理栄養士	岡山県立大学	舞鶴	おさだの
7	男性	支援員	淑徳高校	綾部	みわ
8	女性	管理栄養士	京都華頂大学	舞鶴	みわ
9	男性	介護員	京都先端科学大学	京丹後市	橘
10	女性	事務員	京都ブライダル観光専門学校	福知山	サポートセンター

▶就活イベント

日程	学生数	主催者	イベント名	日程	学生数	主催者	イベント名
4.12	10名	F 2 F	Fukushi Meets on-line	2.7	25名	学情	京都就職博 就職準備編
5.2・6	9名	福知山学園	GW WEB説明会	2.20	9名	福知山学園	WEB法人説明会
17	13名	F 2 F	Fukushi Meets on-line	2.15・16	26名	F 2 F	Fukushi Meets on-line
6.27	21名	マイナビ	医療福祉WEBセミナー	2.23	5名	福知山学園	WEB法人説明会
6.28	1名	府)福祉人材 研修センター	福祉就職フェアKYOTO ①②③	3.3	16名	マイナビ	EXPO就職フェア
7.26	2名			3.4	2名	F 2 F	Fukushi Meets on-line
8.9	4名			3.7	7名	京都府	FUKUSHI就職フェア
11.18	6名	学情	京都就職博 (医療福祉)	3.10	13名	福知山学園	WEB法人説明会
10.17	45名	マイナビ	IS業界研究フェア (京都)	3.21	16名	マイナビ	福祉介護セミナー
11.28	23名	マイナビ	福祉介護就職フェア (大阪)	3.24	10名	福知山学園	WEB法人説明会
12.5	16名	マイナビ	マイナビ仕事研究 & ISフェア	3.25	2名	F 2 F	Fukushi Meets on-line
1.9	9名	マイナビ	インターンシップフェア	3.28	14名	マイナビ	福祉介護セミナー

▶インターンシップ (21回 57名)

日程	イベント名	主催	学生	日程	イベント名	主催	学生
8月 2・21・25・28・29・31	夏期福祉職場 インターンシップ	府)福祉人材 研修センター	16名	12月 5・11・14・19・24	WEB インターンシップ	福知山学園	13名
10月 31	WEB インターンシップ	福知山学園	1名	1月 23・30	WEB インターンシップ	福知山学園	12名
11月 7・12・17・21	WEB インターンシップ	福知山学園	4名	2月 22・24・26	春期福祉職場 オンライン型イン ターンシップ	府)福祉人材 研修センター	11名

▶フィールドワーク【0名】新型コロナウイルス感染症の影響により、受け入れ実施が不可能であった。

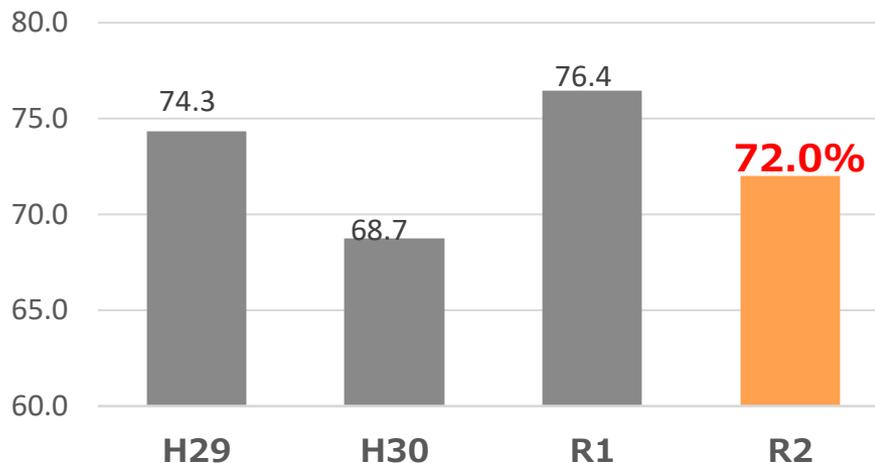
▶年間有給付与10日以上のすべての職員について5日以上の有給取得が制度として義務付けられています。福知山学園の職員は全て取得できています。

▶法人目標 75% [正職対象：常勤者]

▶実績 72%

施設名	消化率
むとべ翠光園	76%
すきっぷ	64%
てくてく	161%
シンフォニー	65%
あまだ翠光園	70%
JUMP	67%
おさだの翠光園	79%
友就館	79%
みわ翠光園	71%
ほほえみの里	77%
橘	56%
サポートセンター	65%
合計	72%

▶有休消化率推移



▶超過勤務時間集計表

	むとべ	あまだ	おさだの	みわ	ほほえみ	橘	JUMP	友就館	SC	計
超過勤務届時間合計	651 H	430H	189 H	444 H	334 H	300 H	28 H	3 H	245 H	2624 H
職員数	97 名	58 名	65 名	56 名	30 名	37 名	10 名	8 名	12 名	373 名
半期/一人	6.7 H	7.4 H	2.9 H	7.9H	11.1 H	8.1H	2.8H	0.3 H	20.4 H	7.3 H
前年対比	55 %	43 %	40 %	80 %	61 %	65 %	102 %	19 %		62 %

【施設修繕費】

施設名	内容	金額
むとべ 翠光園	飛散防止パネル	309,538
	樹脂製鏡取付…等	3,602,551
あまだ 翠光園	消防設備交換工事	1,210,000
	廊下間仕切り工事	525,610
	吊戸他修繕	507,100
おさだの 翠光園	感染備品設置棚工事…等	3,515,687
	建具鍵交換工事	1,979,277
	間仕切りサッシ工事	2,499,565
おさだの 翠光園	駐車場整備	838,596
	ブラインド工事…他	3,435,202
	施設長室・事務室仮設工事	2,113,659
みわ 翠光園	玄関ホール間仕切り工事	1,125,109
	食堂ガラス修理…他	7,171,198
ほほえみ の里	ドア修繕…他	218,347
橘	厨房排水管工事…他	1,152,597
グループ ホーム	エアコン修理…他	2,935,795
JUMP	網戸取り換え…他	168,224
友就館	農場獣害対策フェンス	1,199,000
	ビニールハウス取替…他	392,671
サポート センター	供養塔石入替…他	1,717,264

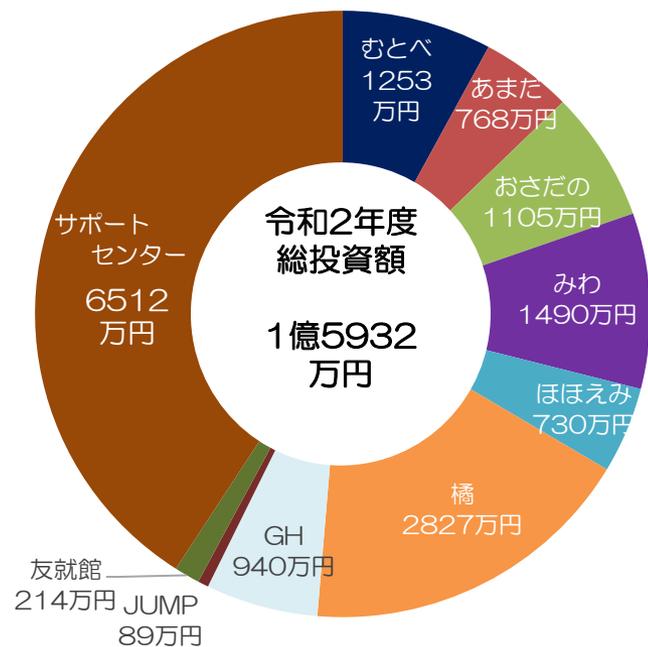
計 3616万円

【固定資産購入】

施設名	内容	金額
むとべ 翠光園	車両(トヨタ ノア)	3,140,000
	ジアイーノ 11台	2,729,100
	介護リフト 他	2,749,260
あまだ 翠光園	ジアイーノ 7台	1,276,000
	ノートパソコン 他	653,015
おさだの 翠光園	ジアイーノ 7台	1,206,700
	家具調トイレ 他	1,099,780
みわ 翠光園	車両(軽タント)	1,910,000
	ジアイーノ 3台	673,200
	家具調トイレ 他	1,909,050
ほほえみ の里	車両(軽 2台)	4,115,000
	駐車場フェンス	1,579,967
橘	ジアイーノ3台 他	1,389,300
	車両(日産ノート)	250,000
グループ ホーム	ジアイーノ	1,245,200
	見守りシステム	25,630,000
JUMP	ブロック塀修繕	2,640,000
	自活訓練棟	1,980,000
友就館	ジアイーノ3台 他	1,848,921
	ジアイーノ 3台	726,000
SC	ジアイーノ 3台他	550,000
	三和町千束土地	19,000,000
	仮設ホ-トセンタ-	40,216,000
	仮設SC前温度計	2,200,000
	ジアイーノ 4台他	1,992,100

計 1億2270万円

【改修等実績推移 5年】

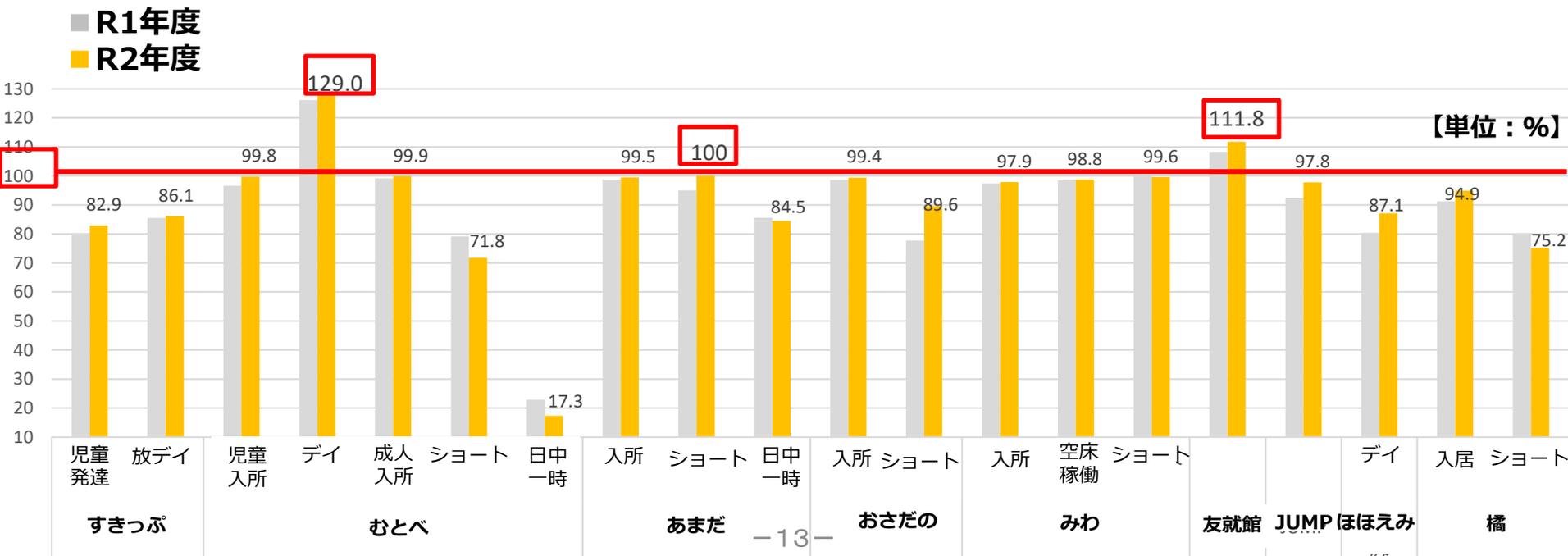


●2020年度 各事業所稼働率一覧

【危機管理室】

すきっぷ	むとべ			おさだの	あまだ	みわ		友就館	JUMP	ほほえみ	橘		
	児童発達	児童	デイ			成人					空床稼働	デイ	入居
82.9%	99.8%	129.0%	99.9%	99.5%	99.4%	97.9%	98.8%	118.8%	97.8%	87.1%	94.9%	75.2%	
放課後デイ			ショート										
86.1%			71.8%	100%	89.6%	99.6%							
			日中一時										
			17.3%	84.5%									

○全体的に稼働率は上昇



●KN95 マスク

●ディスポガウン
●不織布つなぎ服

●フェイスシールド
●防護メガネ

●シューズカバー

●サージカルマスク

●ヒビスコールS
[手指消毒用]

●プラスチック手袋

●次亜塩素酸 空間除菌脱臭機
ジアイーノ57台設置(全体)

●各施設 ゾーニング用
間仕切り壁・扉等施設整備

新型コロナ陽性者発症時又は疑似症発生時の為の感染予防 個人防護具 は各施設で
約6カ月以上の在庫数を管理

日々の感染予防備品は、各施設にて
3カ月以上の6カ月分を目安
に在庫数を保管。
サポートセンターにて一括管理体制

2020年度コロナ感染予防対策 投資金額
1億5355万円

医療・福祉施設の企画・設計監理を専門とするゆう建築設計が主催

ZOOMによるオンラインセミナーのご案内

『障害者施設におけるWithコロナの私たちが考える守るべき建築対応と事例紹介』

次の3つの日程から参加希望日を選んで下さい。(※セミナー内容は各回同じです。)

令和3年	第1回	3月2日(火)	14:00~15:30 (受付 13:30~)
参加	第2回	3月6日(土)	10:30~12:00 (受付 10:00~)
無料	第3回	3月6日(土)	14:00~15:30 (受付 13:30~)

■第1部 10:30~11:10/14:00~14:40
「既存入所施設で実行しているコロナ対策について」(BCP・DCPの視点から)
講師：福知山学園理事 危機管理部長 山本真也
福知山学園理事 みわ翠光園施設長 廣田 真

新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、社会福祉法人福知山学園ではご利用者の安全と健康な生活の確保と、職員が安心して働ける環境づくりのため、様々なコロナ対策を行っています。法人全体の取り組み、また障害者支援施設「みわ翠光園」における対策について具体的な事例を示し紹介します。

- 法人 感染予防対策指針等 基準の統一化 (BCP・DCPの視点から)
- 市内感染状況に合わせた3つのフェーズによるコロナ対策
- 発症者が出た場合のゾーニング方法 (屋外グリーンゾーンの設置)
- ご利用者の特性に合わせた、副都立舎の実態



■第2部 11:10~11:40/14:40~15:10
「With コロナの私たちが考える守るべき建築対応と新築計画の事例紹介」
講師：ゆう建築設計 竹之内 啓孝

With コロナの私たちが考える守るべき建築対応と、現在社会福祉法人福知山学園が進めている新築建替え計画で考えた「新みわ翠光園」「つどいの場」におけるコロナ対策を事例として紹介します。

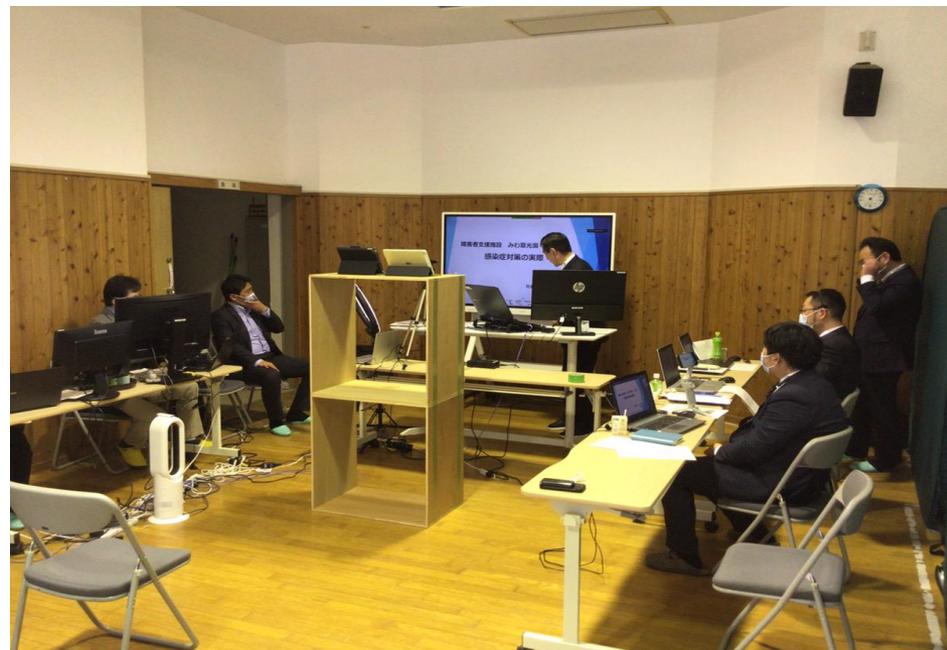
- With コロナの私たちが考える換気や手洗いなどの守るべき建築対応
- コロナ発生時のゾーニングを見越した建築計画と敷地計画
- コロナ禍でも知的障害者が外出できるサードプレイスの提案



■第3部 11:40~12:00/15:10~15:30
質疑応答：1部、2部の講師がご質問にお答えします。

右の事前登録 QRコードよりお申込をお願いします。
※ゆう建築設計 HP からのお申込みいただけます。

申込方法 各回定員:80名 申込〆切:3/5(金)
※定員になり次第締め切りますのであらかじめご了承ください。

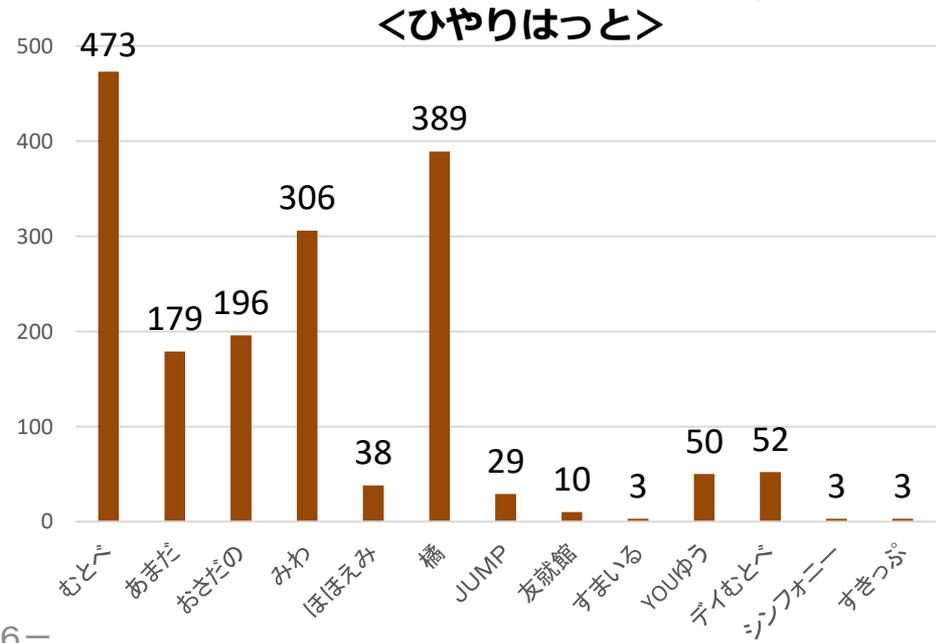
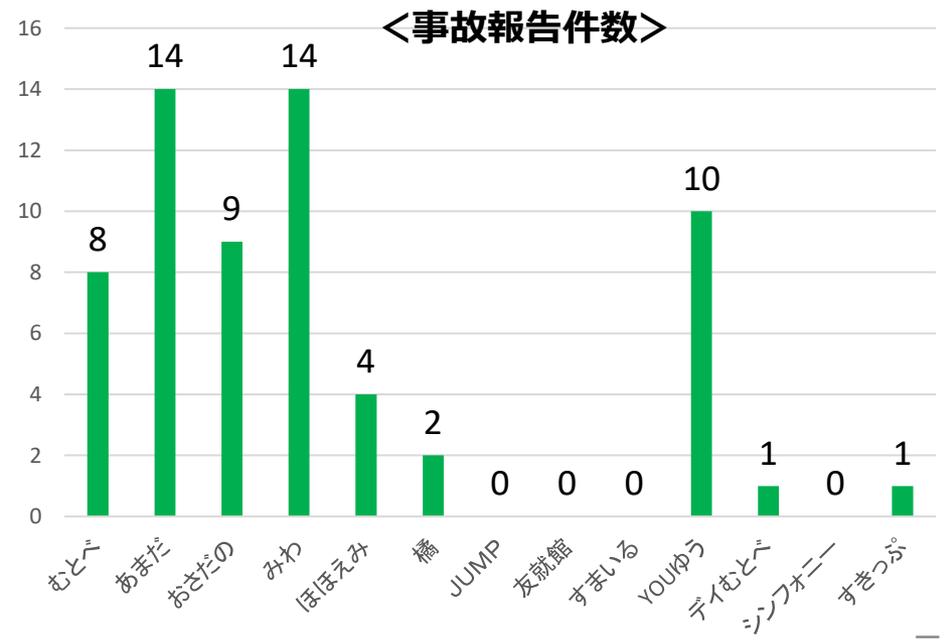
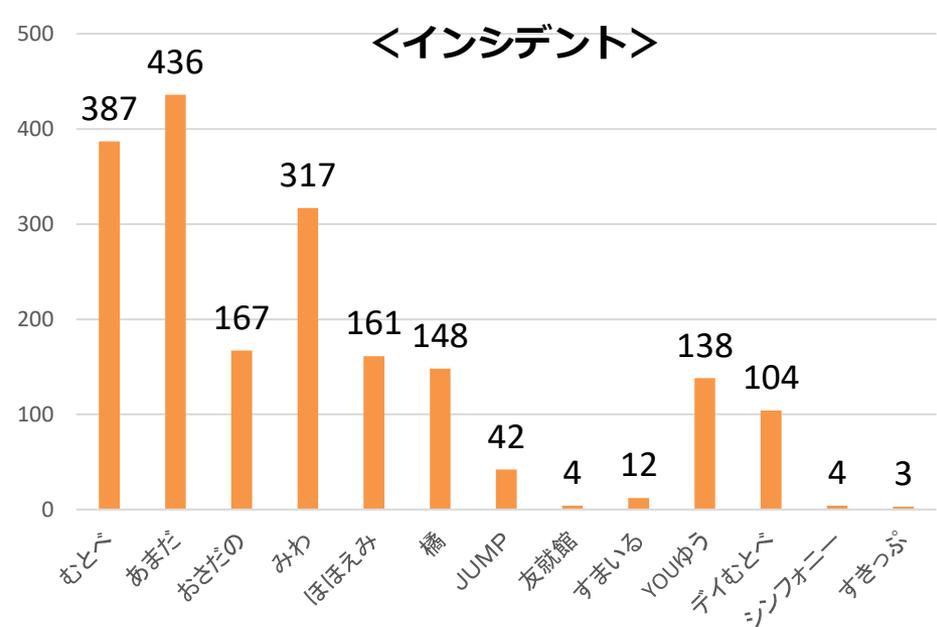
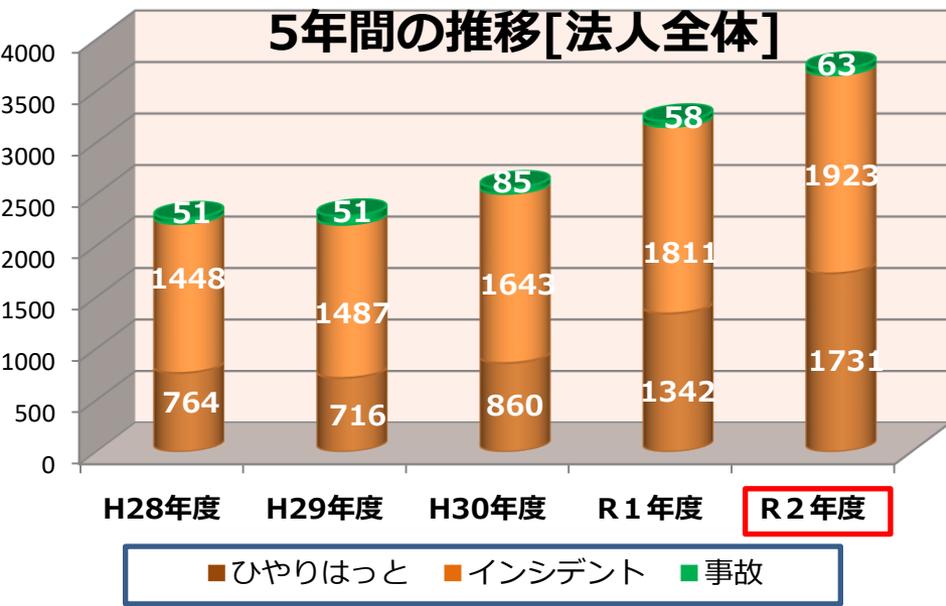
▶全国各地から、3日間で約100名の参加

福知山学園からは、

- ①福知山学園コロナ対策の経過
- ②感染予防備品の一括管理について
- ③みわ翠光園の感染対策の実践報告

以上の3点で発題しました。

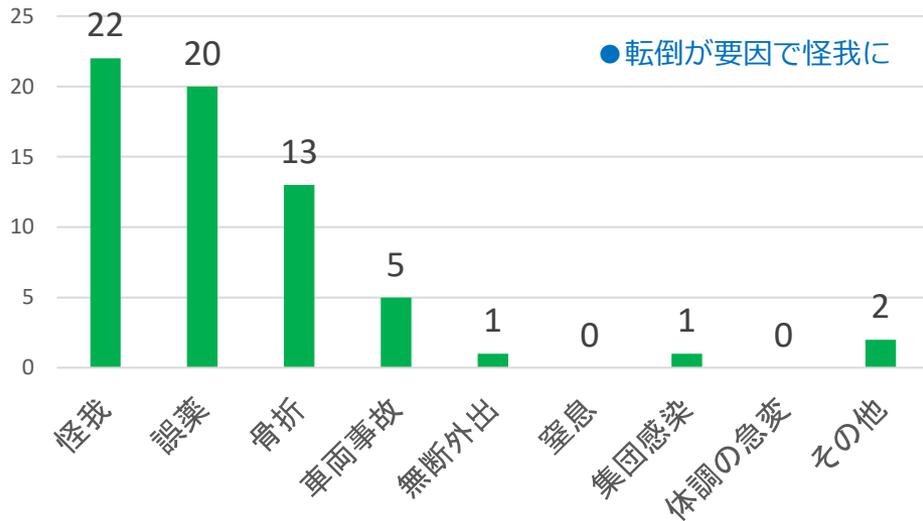
●2020年度 事故発生&ひやりはっと 発生件数



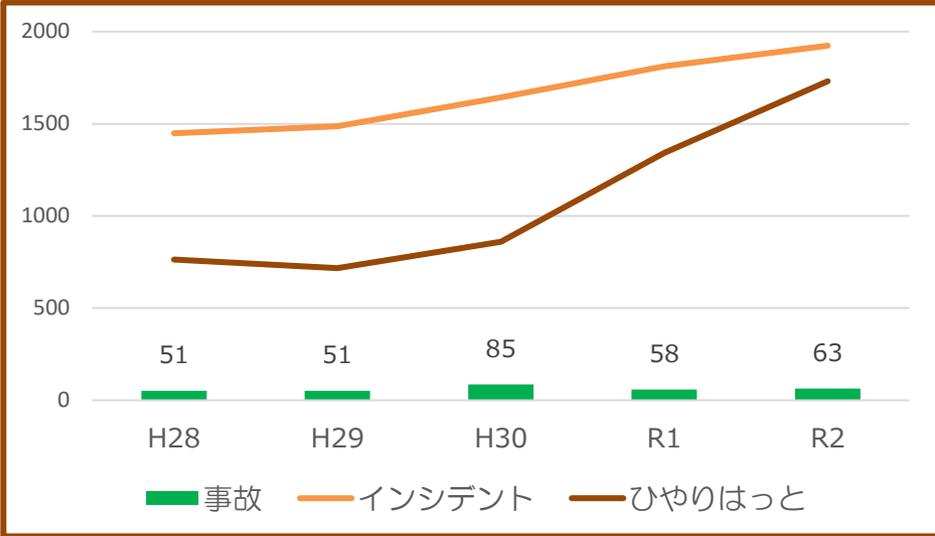
●2020年度 事故発生&ひやりはっと種別

【危機管理室】

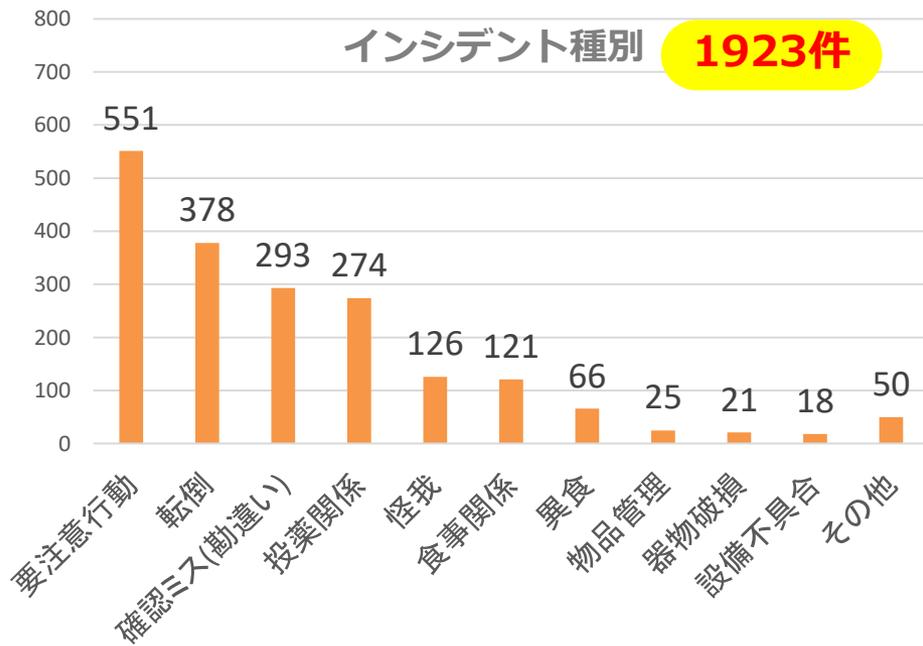
事故種別 **63件**



▶事故件数は大きな変動はないが、ひやり・はっと件数は急増している。法人全体で危機意識の向上が見られる。



インシデント種別 **1923件**



ひやりはっと種別 **1731件**

